

各 位

会 社 名 藤倉コンポジット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森田 健司
 (コード番号5121 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 高橋 秀剛
 (TEL 03-3527-8111)

2022年3月期第2四半期(累計)及び
 2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期第2四半期(累計)及び2022年3月期通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正について
 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,000	百万円 400	百万円 400	百万円 200	円 銭 8.55
今回発表予想(B)	17,000	1,800	1,800	1,300	55.56
増減額(B-A)	2,000	1,400	1,400	1,100	—
増減率(%)	13.3	350.0	350.0	550.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期)	13,409	143	284	212	9.09

2. 2022年3月期通期連結業績予想の修正について
 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 31,000	百万円 1,100	百万円 1,100	百万円 1,200	円 銭 51.29
今回発表予想(B)	33,200	3,000	3,000	2,500	106.85
増減額(B-A)	2,200	1,900	1,900	1,300	—
増減率(%)	7.1	172.7	172.7	108.3	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	29,275	1,172	1,557	1,182	50.56

3. 修正の理由

産業用資材セグメントにおいては、工業用品部門は自動車関連が世界的な需要回復により好調に推移しております。また、制御機器部門は半導体・液晶及び医療関連において当初想定より好調に推移しております。スポーツ用品セグメントにおいては、ゴルフ用カーボンシャフト部門が国内及び北米において自社ブランド商品の販売が引き続き好調を維持しております。

一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な状況が不透明であり、材料の調達や海外工場の稼働リスクなどの不確定要素もありますが、第1四半期の実績を踏まえて2022年3月期第2四半期（累計）及び2022年3月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 本業績予想の修正につきましては、現時点の経営状況を踏まえて算定しており、これ以上の社会的制限が実施されないことを前提として算出しております。

以上